

能な制度になるよう国に
対して強く要請していき
たい。

JR十勝清水駅の 跨線橋対策は

佐藤幸一議員

JR十勝清水駅の階段
解消は、一日も早く実現
されることを待ち望んで
いる案件である。

この際、過疎債を活用
するなど国費分も負担し
て、事業を進める考えは
ないか。

高薄町長

JR十勝清水駅につい
ては、長年にわたり、JR
にバリアフリー化を要望
してきたが、解決には
至っていない。今後も
要請活動を続けていく。
過疎債の活用について
は、国が来年度から過疎
地域への財政支援拡大の
方針を固めているとのこ
とだが、鉄道施設整備が
その対象になるかどうか

は、現状のところ不明であ
る。国の動向を注視しなが
ら、協議していきたい。

除雪対策は

佐藤幸一議員

昨年度の除雪対策に対
して、どのように総括し、
今後どう対応していくの
か認識を伺う。

一番の問題は除雪され
た雪のかたまりが玄関前
に残っていくことであ
る。排雪の充実についての
考えは。

高薄町長

昨年度の冬は降雪量が
多かったこともあり、除雪
作業で町民に不便をかけ
た面もあった。除雪業務に
対して苦情等があったこ
とも事実であり、今後の反
省材料としていきたい。
除雪後に家の前に雪の
かたまりが残ることにつ
いては、すべてを残さず除
雪することは困難であり、

ご理解をいただきたい。
ひとり暮らしの高齢者
等の世帯に対しては、福祉
対策として除雪を行って
いるが、町内会のなかでも
協力しあっていたいただき
たいと思っている。

アイスアリーナ、 御影パークゴルフ 場の指定管理

佐藤幸一議員

今後、除雪・排雪に対す
る助成事業として、他町で
は、町内会などを対象に除
雪機の貸出し等を行って
いるところもあるのでは、そ
のような方策も含めなが
ら考えていきたい。

アイスアリーナと御影
パークゴルフ場は、平成19
年度からNPO法人清水
町アイスホッケー協会が
指定管理者となり、現在ま
で施設管理を行っている
が、次の点について伺う。

三澤教育委員長

①平成19年度から5年間
の運営管理費として、1億
3126万円の債務負担

行為が設定されていたが
この運営管理費以外に町
が5年間で支出した燃料
費や修繕費等の金額はい
くらになるのか。

三澤教育委員長

②平成24年度から5年間
の運営管理費として、限度
額1億4501万円の債
務負担行為が設定されて
いるが、町直営で実施した
場合と比較して経費節減
額はいくらか。また、町が
平成24年度において同法
人に支出した運営管理費
と同法人以外に支出した
経費について伺う。

指定管理者制度導入は、
利用者へのサービス向上
とコスト削減が目的だと
思うが、今日までの成果に
ついて伺う。

三澤教育委員長

③アイスホッケーという
特殊性に鑑み、底辺拡大の
一つとして子どもたちの
送迎について、教育委員会
として議論したいとのこ
とだったが、進捗状況はど
うなっているのか。

工事請負費として、約39
95万円を支出している。

三澤教育委員長

②指定管理者である同法
人への委託料と町直営で
実施した場合の経費の比
較については、指定管理者
制度導入以前の平成18年
度決算と、平成24年度の管
理委託料を比較すると、1
年間で約95万円の経費が
節減されている。平成24年
度当初の委託料は287
7万円であり、燃料費差額
分の追加委託料は約13万
円、それ以外に町が直接支
出した経費は、施設修繕
料・工事請負費等で約89万
円となっている。

指定管理者制度導入後
のサービス向上の面では、
トレーニングスペースを
設置したり、利用期間を以
前より1か月半ほど延長
している。指導についても
町直営時は1名体制だっ
たが、現在は実業団の経験
者など、4名による指導体
制に充実され、さらに主催
事業や大会についても数
多く開催している。

三澤教育委員長

導入した効果として、ア

イスホッケー人口が激減
しているなかで、同法人の
努力によって、利用団体や
合宿の増加が図られ、町内
商店街及び宿泊施設など
の利用につながっている。

三澤教育委員長

コスト面では、平成19年
度からの6年間で、指定管
理者制度導入以前の平成
18年度決算額から比較す
ると、約1800万円が削
減されている。

③子どもたちの送迎につ
いては、教育委員会で協議
した結果、日常の少年団活
動における送迎は、他の少
年団と同様に困難である
ため、従来どおり保護者に
送迎をお願いしたい。



指定管理者制度導入後、利用期間延長など
サービス向上が図られてきている。